

『小野高等学校の読書推進プロジェクト』

1 学校の概要

(1) 所在地

福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後 6 3 番地

(2) 学級数・生徒数（令和 6 年 5 月 1 日現在）

学級数 [1 学年 2 クラスの 3 学年 全 6 クラス]

生徒数 [1 学年 3 0 名 2 学年 2 5 名 3 学年 3 6 名 合計 9 1 名]

(3) 学校図書館の蔵書数（令和 6 年 5 月 1 日現在）

蔵書数 [2 1, 3 0 1 冊]

2 読書推進活動の取組内容

(1) 生徒が本に親しみやすく、使いやすい学校図書館環境の一層の充実へ向けた取組

- 定期的に学校図書館便りを発行・配布して、図書館や図書の案内をする。
- 新刊図書のコーナーを設けて陳列し貸出している。
- 「郷土」を特集したコーナーを設けて、課題研究などで活用できるようにしている。
- 「SDGs」を特集したコーナーを設けて、授業等で活用できるようにしている。
- 2 学年の生徒が修学旅行の計画を立てるために、『まっふる京都・奈良』を、各クラス 10 冊ずつ団体貸出をした。
- 特に今年映画化されて人気のある漫画『キングダム』を図書に購入して生徒に好評である。

(2) 学校における読書を通じた読書習慣の定着を図る取組

- SHR 開始の午前 8 時 40 分まで、『朝の読書の時間』を設定して、読書習慣の定着を図る。
- 学級用の団体貸出ボックスを準備して読んで欲しい様々なジャンルの本 2 5 冊を学校司書が選定して貸出する。

(3) 読書活動の質の向上へ向けた取組

- 年に数回、昼休みと放課後に、図書委員とボランティア生徒による『本の読み聞かせ会』を実施している。今年度『嵐の夜に』（作者・木村裕一）
- 国語の授業のなかで読書体験記コンクールを実施していて、生徒が各自「おすすめ本」のレポートを作成している。それを模造紙にまとめたものを図書館に掲示して、読んで欲しいおすすめの図書を案内をしている。

(4) その他、読書推進活動へ向けた取組

●例年実施している『図書館活動』を、放課後図書館で実施した。

第 1 回 5 月 2 9 日（水）「ミニ読書会＋人形劇」を上演する。 ⇒参加者 1 8 名

第 2 回 6 月 2 1 日（金）ALT と一緒に日本文化を学ぶ。『抹茶を点てる』 ⇒参加者 2 2 名

第 3 回 7 月 1 2 日（金）ALT の先生と消しゴムはんこで絵はがきを作る。 ⇒参加者 1 1 名

第 4 回 1 1 月 2 9 日（金）新聞紙を使用した「たいむバッグ」制作(福島民報協賛) ⇒参加者 1 2 名

図書館活動の様子



図書委員作成のPOP



4月[図書館オリエンテーション]



国語の授業での図書館利用



図書館で学習する風景



5月[ミニ読書会+人形劇]



6月[日本文化体験「抹茶を点てる」]



7月[消しゴムハンコでの絵はがき作成]



11月[「たいむバッグ」の制作]